

ここが聞きたい

一般質問



議会ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます。

www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/

田原市議会

インターネット議会中継

生中継・録画中継

代表質問

公共施設適正化の取り組みは

目的を終えた施設は、処分を進めていく



自民クラブ
仲谷 政弘

平成30年度予算編成並びに重点施策の取組について

- 問** 公共事業の工事発注の平準化は。
- 答** 企業経営の健全化、担い手確保対策等につながり、今後も工法などを検討し、平準化を進める。
- 問** 地域コミュニティの各委員・役員の活動の考え方と今後の方向性は。
- 答** 地域での中心的な役割を担っていただいている。負担が大きい面も見られるので、効率化などに取り組み、負担の軽減を図っていく。
- 問** 実践型地域雇用創造事業の取り組みは。
- 答** 田原市・渥美商工会、愛知みなみ農協、渥美半島観光ビューローなどで組織する協議会で、雇用拡大、人材育成、就職促進、雇用創出実践の4つのメニューにおいて、地元農水産物を活かした商品開発や観光客の誘致などを実施していく。

- 問** 市街地活性化の取り組みは。
- 答** 田原地区は都市機能を集約化し、コンパクトで暮らしやすい街づくりを進める。福江・赤羽根地区は各地域のまちづくり協議会などと連携して進める。市街化区域の拡大候補地である神戸天白、豊島梅碕地区は地域の意向や開発需要を踏まえて検討する。
- 問** ファシリティマネジメント「公共施設適正化」の取り組みは。
- 答** 行政目的を終えた施設は処分を進めていく。
- 問** 学校全体配置計画の見直しへの対応は。
- 答** 長寿命化計画を連動させ、学級数や児童・生徒数が基準を満たさない場合でも、直ちに統廃合を検討するのではなく、柔軟に対応していく。
- 問** 小学校での英語の教科化に向けた取り組みは。
- 答** 市内全小学校で、平成30年度から「移行期対応英語教育推進事業」を進めていく。